



人に学び・物に学び・自然に学ぶ

三室中だより

《学校教育目標》令和7年度第12号 令和8年3月26日(木)発行
自ら学ぶ生徒の育成 心豊かな生徒の育成 健康でたくましい生徒の育成

さいたま市立三室中学校	
〒336-0912	ばんぼ
さいたま市緑区馬場1-38-2	
学校	048-874-2331
FAX	048-810-1125
相談室	048-876-1731
http://mimuro-j.saitama-city.ed.jp	

1年間ありがとうございました

校長 中村 篤

校庭に差し込む光に春の気配が深まり、今年度もいよいよ締めくくりの時期を迎えました。3月13日には「第46回卒業証書授与式」を無事に挙行することができました。ご臨席いただいた保護者の皆様、地域の皆様に、あらためて感謝申し上げます。

式当日、卒業生が証書を受け取る姿には、この三年間で取り組んできたことが素直に表れていました。合唱祭で心を一つに歌いあげたこと、部活動で仲間とともに力を尽くした日々、地域行事やボランティアに前向きに参加した姿など、それぞれが懸命に向き合ってきた経験の一つひとつが、節目の場で三年間の積み重ねとして伝わってきました。3年生の姿を見ながら、日々の努力は形として残らなくとも、生徒一人ひとりの中にしっかりと根づいているのだと感じました。

校長の式辞では、宮澤章二さんの詩「行為の意味」をはなむけの言葉として贈りました。「心や思いは目には見えないが、心遣いや思いやりといった行動として表れたとき、初めて相手に届く」という内容は、これから先の歩みにおいて何より大切にしてほしいと思っています。日々の中でふと抱く思いや願いを、言葉や行動という形にしていくことは、進路先や新しい環境で周囲の人と関わっていく際に、相手との信頼関係をつくる大事な一歩につながるはずです。

そして在校生の1・2年生にとっても、この詩は今後の学校生活を考えるうえで大切な気づきをもたらしてくれます。仲間へ向けるちょっとした気遣いや教室の雰囲気をよくしようとする一声、行事へ前向きに関わる姿勢など、日々の小さな行動が学年や学校全体の雰囲気をよりよい方向へ導いていきます。来年度に向けて、1年生には素直に学びを積み重ねていく姿勢を、2年生には学校の中心として下級生を支える自覚を、それぞれ期待しています。大きなことを成し遂げる必要はありません。思いを行動に移す積み重ねが自分自身を一步ずつ成長させていきます。

今年度も残りわずかです。無事に令和7年度を終えることができるのも、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力のおかげと教職員一同、感謝申し上げます。新年度につきましても、どうぞよろしく願いいたします。1年間ありがとうございました。



◆◇悩みを相談できる相談窓口◇◆

学校生活のことや友達関係のことなど、様々な悩みを相談できます。悩みを聞いてもらっただけで、気持ちが軽くなることがあります。一人で悩まず、ぜひ相談してください。

■さいたま市24時間子どもSOS窓口 0120-0-78310 (毎日24時間)

■その他 さいたま市には様々な相談窓口があります。

「 相 談 窓 口 の ご 案 内 」

<https://www.city.saitama.jp/002/001/016/001/p033924.html>

※学校HPのトップページにもリンクバナーがありますので、そちらからもご覧いただけます。